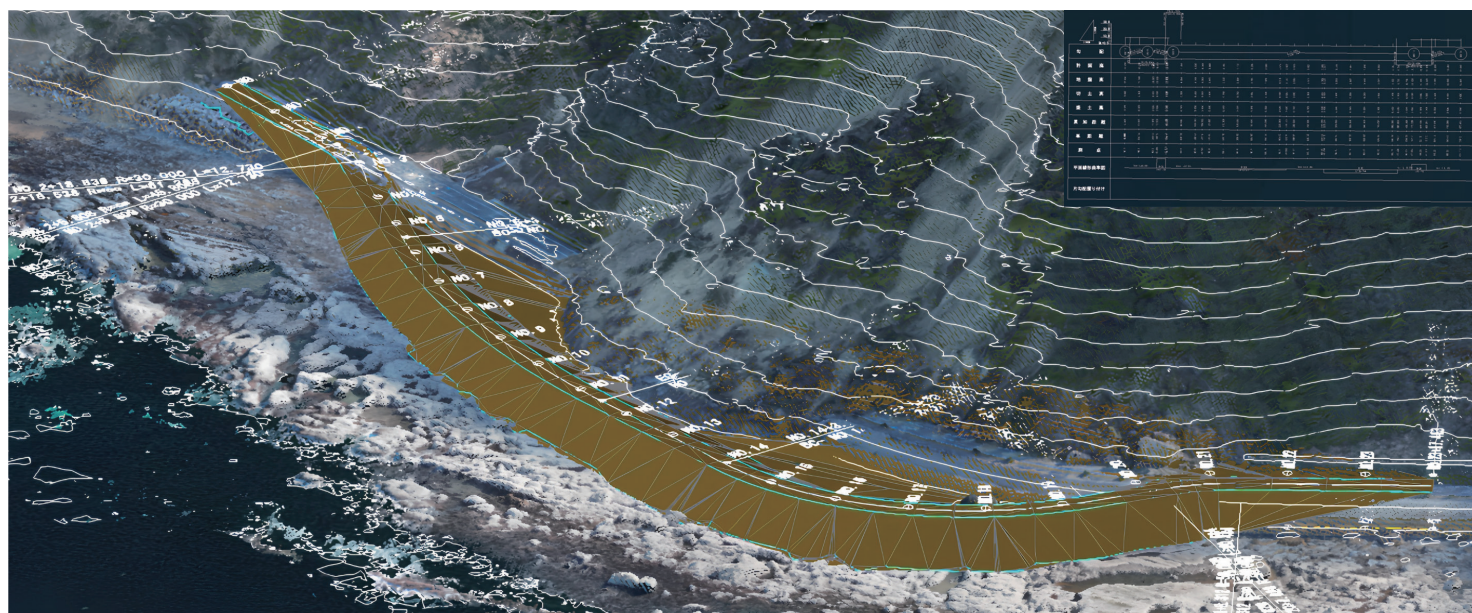


災害現場をドローンで即調査、BIM/CIMで復旧を加速

ドローンとBIM/CIM活用による迅速対応

技術概要

ドローンとBIM/CIMを組み合わせ、災害現場の迅速な調査・復旧設計を実現。能登半島地震では、隆起した海岸・崩壊法面・崩壊トンネルなど災害後の地形を3次元化し、復旧道路の設計検討にBIM/CIMを活用することで、調査から復旧道路の設計までを効率化しました。



3次元データを活用した復旧道路の検討

安全性向上

被災地の状況を遠隔地から
安全に調査し、
必要な対策を迅速に立案

品質向上

高精度な3次元データを取得し、
正確な現況地形(被災状況)を把握

生産性向上

ドローンとBIM/CIMを活用し、
迅速に復旧道路を設計検討



災害現場(左:トンネル崩落 右:法面崩落)

トンネル調査

立入りが困難な坑内で
安全にドローン調査

法面調査

危険な土砂崩落現場で
安全にドローン調査